

問1 ある農産物の2013年における世界生産量シェアを見ると、1位の中国が15.0%、2位のイタリアが10.4%、3位のアメリカ合衆国が10.0%を占めています。イタリアが世界有数の生産国となっているこの農産物の名称と、その栽培がイタリアで盛んな理由の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2017年 大阪公立入試 類似）

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. ぶどう：夏の乾燥に強いという特性が、地中海沿岸の気候に適しているため。 | 2. 綿花：夏に大量の水を必要とするため、アルプス山脈からの雪解け水を利用できるため。 | 3. バナナ：熱帯の気候が必要であり、イタリア南部が一年中高温多湿であるため。 | 4. 小麦：夏に多くの雨が必要なため、地中海沿岸の湿潤な夏季の気候を利用できるため。 |
|--|---|---|--|

問2 ブラジルのマナオスのように、月ごとの平均気温が常に25度から30度の範囲にあり、全ての月で100ミリメートルから300ミリメートルを超える高い降水量を示す地域の自然環境や成因について、最も適切な説明はどれですか。（2018年 香川公立入試 類似）

- | | | | |
|---|--|--|---------------------------------------|
| 1. 赤道付近で強い日差しを受け、盛んに上昇気流が発生することで、年中高温多雨となる。 | 2. 季節風（モンスーン）の影響を強く受け、夏に降水量が集中するが冬は乾燥する。 | 3. 中緯度において偏西風の影響を受け、年間を通して気温の変化が少なく一定の降水がある。 | 4. 夏は中緯度高圧帯の影響で乾燥し、冬に低気圧の影響でわずかな雨が降る。 |
|---|--|--|---------------------------------------|

問3 世界の食文化を整理した資料において、アフリカ大陸の中央部に位置する熱帯地域での主食の背景について説明したものととして、正しいものはどれですか。（2018年 佐賀公立入試 類似）

- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 高温多湿な気候に適応した、キャッサバなどのいも類を主食とする文化が発達している | 2. 乾燥に強い小麦の栽培が盛んで、パンを主食とする食生活が古くから定着している | 3. 広大な平原を利用した機械化農業により、トウモロコシが唯一の主食となっている | 4. 季節風の影響を受ける気候を活かし、水田による稲作が古くから食生活の中心である |
|--|--|--|---|

問4 ヨーロッパ北西部に位置するイギリスのロンドンなどは、緯度が高い割に冬の寒さが厳しくありません。この理由として最も適切な説明を選びなさい。（2020年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|
| 1. 北大西洋海流という暖流の上を吹く偏西風が、温かい空気を運んでくるため | 2. 地中海からの乾燥した熱風が、季節風となって一年中吹き込んでくるため | 3. 寒流である親潮の影響を遮るよう、大規模な山脈が北側に連なっているため | 4. 赤道付近で発生した貿易風が、大西洋を渡る間に湿気を蓄えて吹き付けるため |
|---------------------------------------|--------------------------------------|---------------------------------------|--|

問5 赤道付近の地域では、一年を通じて月別の平均気温が25度から27度程度の範囲でほぼ一定しており、季節による気温の変化がほとんど見られません。このような気候特性が生じる天文学的・地理的な理由として、最も適切な説明はどれですか。（2015年 岡山公立入試 類似）

- | | | | |
|---|---------------------------------------|---|---|
| 1. 一年を通じて太陽の高度が高く、地表が受ける熱量が大きいように安定しているため | 2. 高緯度地域に位置しており、太陽が沈まない白夜の影響を一年中受けるため | 3. 標高が非常に高い地域であるため、周囲の気圧の変化を受けにくく気温が一定になるため | 4. 季節風（モンスーン）が一年中同じ方向から吹き続け、常に暖かい空気を運んでくるため |
|---|---------------------------------------|---|---|

問6 モンゴルの草原で見られる伝統的な住居「ゲル」は、その土地の自然環境や人々の生活スタイルと密接に関わっています。ゲルが円形の組み立て式であり、持ち運びが容易な構造になっている最大の理由として、最も適切な説明はどれですか。（2017年 岐阜公立入試 類似）

- | | | | |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---|--|
| 1. 森林資源が乏しいため、限られた木材で空間を広く確保しようとしたから | 2. 家畜の餌となる草を求めて、時期によって住む場所を変える必要があるから | 3. 砂漠化の影響で風が強いため、角のない形状にして風の抵抗を抑える必要があるから | 4. 夏の極端な高温から身を守るために、風通しの良いテント状の布が必要だから |
|--------------------------------------|---------------------------------------|---|--|

問7 赤道付近に位置する地域の気候の特徴について、気温と降水量の関係を説明したものととして最も適切なものを次の中から選びなさい。（2022年 福島県公立入試 類似）

- | | | | |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|---|
| 1. 一年を通じて気温が高く、乾季が見られず年中多くの雨が降る | 2. 夏は高温で乾燥するが、冬には偏西風の影響で一定の降水がある | 3. 夏と冬の気温差が非常に大きく、夏に降水が集中する | 4. 一年を通じて気温が低く、上昇気流が発生しにくいいため降水量は極めて少ない |
|---------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|---|

問8 赤道付近に位置するアフリカ大陸の特定の地点において、年間の気温が25度から28度程度の高い値で推移し、一部に雨の少ない時期があるものの、年間を通じてまとまった降水量が見られる気候帯を何といいますか。（2023年 静岡公立入試 類似）

- | | | | |
|-------|--------|-------|------------|
| 1. 熱帯 | 2. 乾燥帯 | 3. 温帯 | 4. 冷帯（亜寒帯） |
|-------|--------|-------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 ぶどう：夏の乾燥に強いという特性が、地中海沿岸の気候に適しているため。	イタリアは地中海沿岸に位置し、夏に乾燥する地中海性気候を活かした地中海式農業が盛んです。統計にある「イタリアが世界第2位のシェアを占める農産物」はぶどうを指しており、これはワインの原料などとして重要な輸出品となっています。バナナは熱帯、綿花は灌漑や高温が必要な地域で主に栽培されます。また、小麦は地中海式農業でも栽培されますが、イタリアでは夏の乾燥期ではなく冬の降水を利用して栽培されるのが一般的であり、この統計のシェアには該当しません。
問2	答え 1 赤道付近で強い日差しを受け、盛んに上昇気流が発生することで、年中高温多雨となる。	マナオスの統計データが示す「年中高温」かつ「年中多雨」という特徴は、赤道収束帯（熱帯収束帯）の影響を強く受けていることを示しています。この地域では地表面が強く暖められることで上昇気流が絶えず発生し、厚い雲が作られ続けるため、乾季が存在せず熱帯雨林が発達します。
問3	答え 1 高温多湿な気候に適応した、キャッサバなどのいも類を主食とする文化が発達している	アフリカの赤道付近では、熱帯の厳しい自然環境の中で安定して収穫できる農作物が選ばれてきました。キャッサバは土壌の栄養が少ない土地でも育ちやすく、芋いもは熱帯の気候条件に適合しているため、この地域の食文化を支える重要な主食となりました。これに対して、小麦や米はアジアやヨーロッパ、北米などの異なる気候区分で主食とされることが多く、地域の自然環境と密接に関係していることがわかります。
問4	答え 1 北大西洋海流という暖流の上を吹く偏西風が、暖かい空気を運んでくるため	ヨーロッパの北大西洋沿岸が、北海道よりも高い緯度に位置しながら温暖である理由は、高緯度まで北上する暖流である「北大西洋海流」と、その上の暖かい空気を陸地へと運ぶ「偏西風」の影響を強く受けているためです。このような気候を西岸海洋性気候と呼びます。
問5	答え 1 一年を通じて太陽の高度が高く、地表が受ける熱量が大きいうえに安定しているため	赤道付近の低緯度地域では、太陽の光がほぼ真上から降り注ぐため、単位面積あたりの地表が受ける熱量が年間を通じて多くなります。中緯度や高緯度の地域とは異なり、季節による太陽高度の変化が小さいため、気温の「年較差（最も暑い月と最も寒い月の平均気温の差）」が極めて小さくなり、一年中高温の安定した気候となります。
問6	答え 2 家畜の餌となる草を求めて、時期によって住む場所を変える必要があるから	乾燥した草原地帯では、同じ場所に留まり続けると家畜が周囲の草を食べ尽くしてしまいます。そのため、遊牧民は常に新鮮な牧草地を求めて移動し続けなければなりません。このような「遊牧」という生活様式において、簡単に解体して次の場所へ運べるゲルのような移動式住居は、生存に不可欠な知恵として受け継がれてきました。
問7	答え 1 一年を通じて気温が高く、乾季が見られず年中多くの雨が降る	赤道付近は太陽からの熱を強く受けるため、年間を通じて月平均気温が25度を超える「常夏」の気候となります。強い日差しによって上昇気流が発生しやすく、スコールと呼ばれる激しい雨が頻繁に降るため、明確な乾季がなく、どの月も降水量が多いのが特徴です。
問8	答え 1 熱帯	低緯度の赤道周辺は、一年を通じて太陽からのエネルギーを強く受けるため、季節による気温の変化が小さく高温が維持されます。この地域では上昇気流が盛んに発生するため、降水量も非常に多くなるのが特徴です。提示された気温と降水量の推移は、この熱帯の典型的な特徴を示しています。